



特定医療法人社団

鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス
<http://www.goodream.co.jp/hoyukai/>

第22号

発行:2008年2月15日
発行責任者:
特定医療法人社団 鵬友会
事務局長 池島 守

ほうゆう病院 患者さまとの関わりあれこれ

～ スタッフや患者・家族の笑顔に支えられて ～

ほうゆう病院 看護部長 横溝 和子



お別れの日、「最後にこの病院に来られてよかった。あっちこちの病院にかわったけれどそれなりに良くしていただきました。でもこの病院はなんか違うんですよね。坂があっても面会に来るのが億劫でなかったんですよ。よく考えたら皆さん、うちのおじいさんに合った言葉で話して聞いてくれていたんです。マニュアル的でなかったんです。おじいさんをよく見てくださっていたのが解りました。来るのが楽しみになっていました。」と奥様に感謝の言葉をいただいたと看護師長の報告。共に看護の喜びをわかち合いました。朝と夕の報告時などに、嬉しかった事、感動した事、困った事などエピソードを披露してくれます。看護師になって良かったと思うひとときです。

このような事例が教えてくれるのは、他人を思いやったり、心配してくれたり、時には楽しい会話だったり、患者さんの心がゆたかな事、率直な気持ちの表現が知らず知らずしてほしい看護、望むケアをメッセージしているのだと受け止めています。そして、嬉しい言葉や笑顔が私たちのエネルギーとなっています。

院内研修に自分の病棟の自慢をしまししょうと楽しい研修「病棟自慢」を毎年実施しています。その中に、患者さんの笑顔に関する発表が必ずあります。

なにげない会話の部分でニッコリとした表情に気づき、それを糸口とし患者さんの意欲をひ

きだし、グループ・ホームに入所を目標に約1年間関わった事例を看護学会で発表しました。入所できた患者さんの晴れ晴れとした笑顔、チームで関わったスタッフの達成感と満足感の笑顔がありました。ケア力・OT力・PSW力・家族力の結集は、チームアプローチの成功事例としてスタッフの自信となり、気づきの大事さ連携、実践の大事さをもって学びました。看護は感情労働であるといわれる所以だと思います。

ほうゆう病院の理念のなかに「人格の尊重」「やわらかな環境」「自己研鑽」など掲げています。患者様にとって病院は治療の場であり、生活の場ですから、笑顔のあるいきいきと安心して暮らせる環境を提供したいと職種をこえて研修に取り組んでいます。例えば前年にはスエーデンのシルビア王妃の提唱による新しい認知症ケア・タクティールケアについて講義を受けそのうちの何人が専門的に研修を受け、実習に取り組んでいます。また、今の状況をしっかりと捉え、目標管理するための方法としてバランス・スコア・カードについて師長会で勉強会を実施し、ほうゆう病院の理念の達成に向けて、20年度の目標管理に導入したいと考えています。患者様の笑顔ときつい一言が個別性のある看護とは、と、私たちのモチベーションとなりチーム医療の充実と向上の原動力となっています。単科の認知症専門病院としての強みを活かしてこれからも突き進んで行きたいと思っています。

新中川病院 院内研修 「多剤耐性菌の拡散防止対策の重要性」

感染症専門医医学博士・昭和薬科大学 / 湘南泉病院・医師 池島秀明先生を講師として、感染症についての研修会を実施した。対象者は看護・介護者を中心とした、リハビリテーションスタッフ・調理員・薬剤・検査科スタッフ等、69名の参加で大盛況でした。

内容は下記の ~ の保菌の特徴と感染様式・感染防止策・個室隔離対策や消毒方法・移動・入浴・清掃・排泄物・患者へのケア等、実践的で即応しやすいものでした。

MRSA・VRSA・緑膿菌・MDRP・セラチア感染症・バンコマイシン耐性腸球菌など感染症情報や対策についての詳細、スタンダードプレコーション（標準予防策）が最も重要であり、手洗いの基本を改めて見直す機会となりました。患者の血液・体液や痰・便・尿などの分泌物すべて感染源と捉え手洗い・マスク・アルコール擦式消毒剤を有効に効率よく使用する。

当院では毎月検査科から出される多剤耐性菌保菌者情報・感染率情報を基に経過を観察し、病室隔離を必要とする場合は、標準予防策+接触感染防止対策（手袋・マスクに今回予防衣を検討中）今後は感染症マニュアルをさらに詳細に行動レベルまで落とし見直しを行うことが今回の研修を通しての課題となりました。

レポーター：新中川病院看護部長 三浦 満喜子

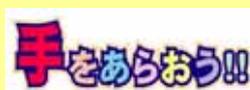
*平成20年1月22日 院内研修感想より



講演中の池島 秀明先生

ワンポイント！

手指衛生の徹底が感染予防上最も重要です。



- ・使い捨てペーパータオルを使用する
- ・手の爪は短く切って、指輪などは必ずはずし、手首まで洗うこと
- ・洗った手は、首から上にもっていかない
- ・手があることによって、健常皮膚に比べ短時間で100倍、1000倍と付着菌数が増えるので、ハンドケアをしましょう

*大日本住友製薬 資料より抜粋

絵手紙でボランティア！！ 阿久和鳳荘

今回は阿久和鳳荘で行っている活動の一つである絵手紙の作成についてご紹介いたします。2回目となりましたが、1月12日に絵手紙の講師すずき曜子先生にお願いして、ボランティアとしてお越しいただきました。身近な題材を使い、普段エンピツを持たない方が作りました。

阿久和鳳荘ではいろいろな行事やボランティアさんの受け入れを行っており、多くのご利用者様に積極的に参加して頂いております。またこのような機会がありましたら、改めてご紹介していきたいと思っております。

阿久和鳳荘 ボランティア受入担当
直江 啓子



上手くできたでしょう？

